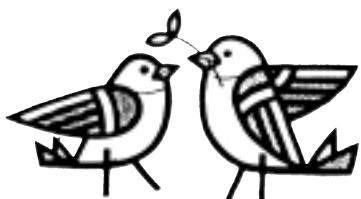


市 の 島



カワラヒワ

広報えひな

編集・発行

海老名市役所 広報広聴課

〒243-0492

神奈川県海老名市勝瀬175番地の1

☎ (046) 231 · 2111

URL <http://www.city.ebina.kanagawa.jp>

*この広報は再生紙を使用しています。

保とう美しい環境

・^{5/25}相模川美化キャンペーン

ふるさとの川の清潔で美しい環境を保つため、相模川河川敷の美化清掃にご協力ください。

▷日時 5月25日(日) 午前7時30分清掃開始(少雨決行)～8時10分▷清掃場所 河畔公園付近～小田急線鉄橋下 ▷内容 可燃ごみ、不燃ごみ、BIN類、缶類、ペットボトルを品目ごとに分けて収集しながら河畔公園に集合。ごみ収集場所は4カ所に設置 ▷その他 軍手等は各自持参。ごみ袋は現場に用意(持参も可) ▷実施主体 市、海老名市廃棄物対策推進協議会、神奈川県

間 資源対策課（内542）。



6月1日アユ解禁

最高です自然・釣り・料理

6月1日は、釣り人が待ちに待つアユ解禁日。去年に引き続き今年も海で天然アユの自然そ上がりが多く、大漁が期待できそうです。この解禁日を前に、今月25日には、「ふるさとの川をきれいにする「相模川美化キャンペーン」を行います。さわやかな風を感じながら、ご家族で釣りや河原遊びが楽しめる季節が、すぐそこまで来ています。

大是 見の 角小影 確認

遊漁券が必要です

アユ解禁期間は6月1日から10月14日までと相模川で釣りをする場合は必ず漁券が必要です。各釣具店やコンビニエンスストアでお求めください。現場で販売員から日釣り

15年度遊漁料金			
	アユ	雑魚	投網
日釣券	1,000円	600円	3,500円
年釣券	10,000円	——	20,000円

現場で監視員から日釣券を買った場合アユ1,500円、雑魚1,100円、投網4,000円になります。

今時期、多くの太公望が釣竿を磨き、仕掛けを作り、アユを釣り上げたときの感触を想像しては、夜も眠れず解禁日を待ちにしているようです。いちばん気になるのがアユのそ上数ですが、寒川取水堰の魚道では、激しい水流に逆らい、陽の光に銀鱗をキラキラ反射させながら、無数のアユが上流に向かって飛び跳ねています。

「アユ釣り歴は50余年。子孫のところは夕方30分間釣り糸を垂れるだけで、晚ご飯のオカズが分が釣れた。釣っている最中、水中の足にアユが触れていく程度当时もアユの数が多かつたですね。」と話す、相模川第二漁業協同組合海老名地区長の石原武雄さん。

相模川漁業協同組合連合会(菊地光男会長)のそ上調査によるところ、4月下旬現在で2000万本。

釣ったアユは冷凍庫に保存しておくと、塩焼き、フライ、甘露煮、天ぷら、酢味など日替りで違った味が楽しめるとのことで、アユは水中の石についていた藻をえさにしているため、生食さではなく、スイカのような香りがするため、別名「香魚」ととも言われ、高級魚として料亭などでも珍重されています。

を求める場合は料金が追加されます。

清掃活動には積極的に参加しているそうです。

「アユはきれいな水にしきれない魚です。昔から川はアユ釣りの名所として、去年、「釣り人が選んだアユがのぼる100名川」に選たのは、多くの人たちが、いいな環境を保とうと努力をしてきた結果ですね。石原さんら組合員も、稚の放流など、アユの保存についているだけではなく、相模、解禁日は釣り人で賑わう④涼を求めて川遊びをする家族も増えています

「アコはきれいな水にしか生息できない魚です。昔から相模川はアユ釣りの名所として知られ、去年『釣り人が選んだ天王アユがのぼる100名川』に選ばれたのは、多くの人たちが、きれいな環境を保とうと努力を積み重ねてきた結果ですね。石原さんら組合員も、稚アユの放流など、アユの保存に努めているだけではなく、相模川の

解禁日には川辺に釣り人がざらりと並び、その様子をテレビ局が何社も撮影に来る。そんな光景を見て、初夏の訪れを感じるという石原さんは、「場所取りで喧嘩を始める釣り人の姿」「楽しみに来ても、これじゃ台無し」釣りに来たとき、「ぐらり、のんびりと自然を感じてください」と話します。